



アドベンチャーワールド 鯨類繁殖プロジェクト 6月3日（土）カマイルカの赤ちゃんが誕生しました！



2023年6月3日 撮影

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、2023年6月3日（土）にカマイルカの赤ちゃんが誕生しましたのでお知らせいたします。母親は初めての出産でしたが、母子ともに落ち着いた様子で授乳行動も確認できております。

今回赤ちゃんが誕生したプールには、子育て経験のあるイルカ1頭をサポート役として同居させ3頭で暮らしています。現在はバックヤードにおり、公開時期は未定です。成長を温かく見守ってください。

【カマイルカの赤ちゃんについて】

- 誕生日：2023年6月3日（土）午前4時16分誕生
- 性別：不明
- 体長：推定100cm
- 体重：推定10kg
- 親情報：父親 2015年12月搬入（推定15歳以上 野生個体）
母親 2007年4月搬入（推定20歳以上 野生個体）
出産歴なし（初出産）



※ 現在、赤ちゃんはバックヤードにて母親と一緒に過ごしているためご覧いただけません。公開時期は未定です。
※ 赤ちゃんの成長の様子は、公式SNS等で発信いたします。

【カマイルカの出産・子育てについて】

赤ちゃんは母親を含むメスの群れに混ざって行動し、まわりのイルカたちが子育てをサポートします。また、出産・子育て経験のないイルカたちは子育ての様子を見て学習します。

【アドベンチャーワールド 鯨類繁殖プロジェクトについて】

アドベンチャーワールドでは鯨類の繁殖技術の向上を目的に、2016年12月に鯨類繁殖プロジェクトチームを結成しました。鯨類の繁殖は流死産や、また正常に出産した場合でも授乳不良等により順調な育成に至らない場合が多く非常に難しいとされていることから、繁殖に積極的に取り組むとともに出生後の育成率向上を目標に掲げています。



【アドベンチャーワールド 鯨類繁殖実績】

- ◇オキゴンドウ 1981年～2022年に10回出産 1頭育成
 - ◇バンドウイルカ 1984年～2022年に65回出産 20頭育成
 - ◇カマイルカ 1981年～2023年に13回出産（今回の出産含む）3頭育成
1988年誕生個体：（公社）日本動物園水族館協会 繁殖賞（※）受賞
 - ◇ハナゴンドウ 2012年～2019年に6回出産 育成成功例なし
- ※（公社）日本動物園水族館協会に加盟する園館で、飼育動物の繁殖に成功し、かつそれが日本で初めてであった場合に与えられます。

【アドベンチャーワールド 鯨類飼育頭数】

- ◇オキゴンドウ 3頭（オス 1頭、メス 2頭）
 - ◇バンドウイルカ 27頭（オス10頭、メス17頭）
 - ◇カマイルカ 8頭（オス 1頭、メス 6頭、不明1頭） ※今回出生を含む
 - ◇ハナゴンドウ 3頭（オス 2頭、メス 1頭）
- ※2023年6月7日現在

【カマイルカについて】

- 分類：クジラ目マイルカ科
 - 学名： *Lagenorhynchus obliquidens*
 - 英名： Pacific White-sided Dolphin
-
- 生息地：北太平洋の温帯から寒帯に分布しています。
 - 食性：アドベンチャーワールドでは主にサバを与えています。
 - 繁殖：妊娠期間は11～12か月程で、通常は1産1子です。
メスは5歳から6歳で性成熟を迎え、
オスは8歳から10歳で性成熟を迎えます。
 - 寿命：40年程度
 - 特徴：体色は背方が黒色や灰黒色で、腹面は白く、目の後ろから腹部にかけてははっきりとした白や灰白色の部分があるほか、尾びれの付け根から背びれ近くまで、体側に沿った白い部分が見られます。
体長：180～240cm
体重：100～180kg



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

